



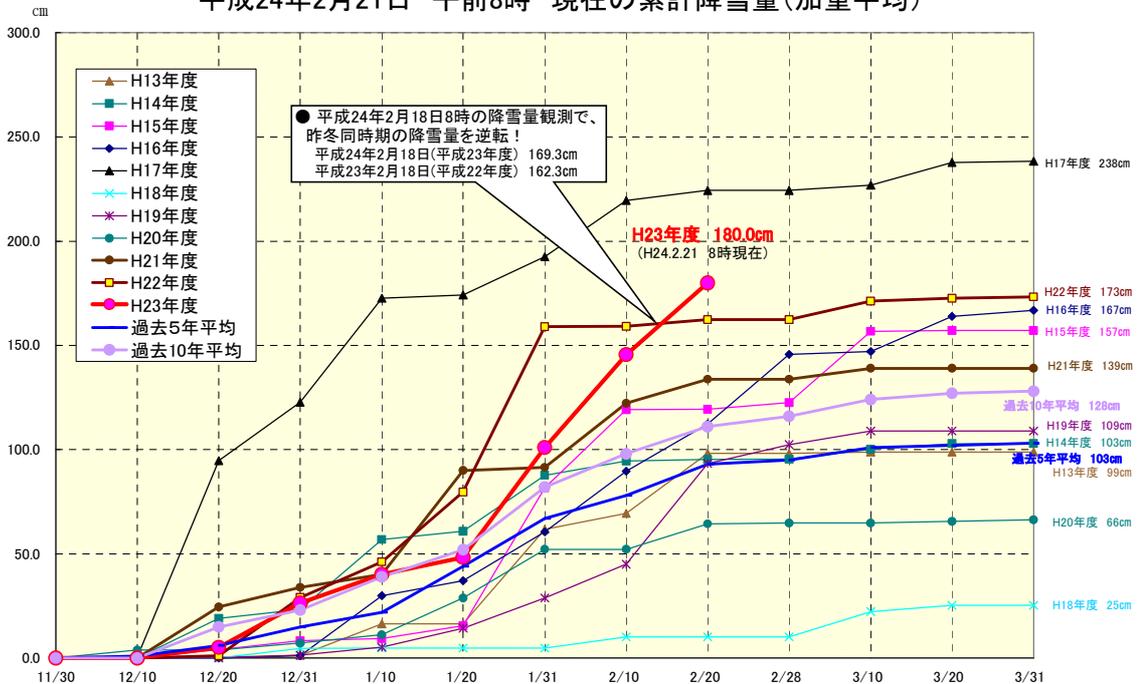
今冬は、金沢河川国道事務所管内でも大雪を記録！！

～ 引き続き、タイヤチェーンの携行をお願いします ～

- 金沢河川事務所管内における今冬の累計降雪量（管内加重平均※裏面参照）は、**平成24年2月21日午前8時現在 180.0 cm**となり、大雪であった昨冬（平成22年度）をさらに**17.7 cm（約 1.1 倍）上回る大雪**となっています。
- また、**過去5年平均の約 1.9 倍（+87 cm）、過去10年平均の約 1.6 倍（+69 cm）**の降雪量となっています。（各年2月21日午前8時までの累計降雪量）
- 金沢河川国道事務所では、今後も除雪体制を整え、安心して道路を利用していただけよう除雪作業を実施していきます。
- なお、異常な降雪により、道路の上り坂などで登坂不能車が発生し、大規模な通行障害を招くおそれがあります。立春は過ぎていますが、**引き続き雪道の備えやタイヤチェーンの携行をお願いします。**

1. 累計降雪量（管内加重平均）の比較

平成24年2月21日 午前8時 現在の累計降雪量(加重平均)



【問い合わせ先】

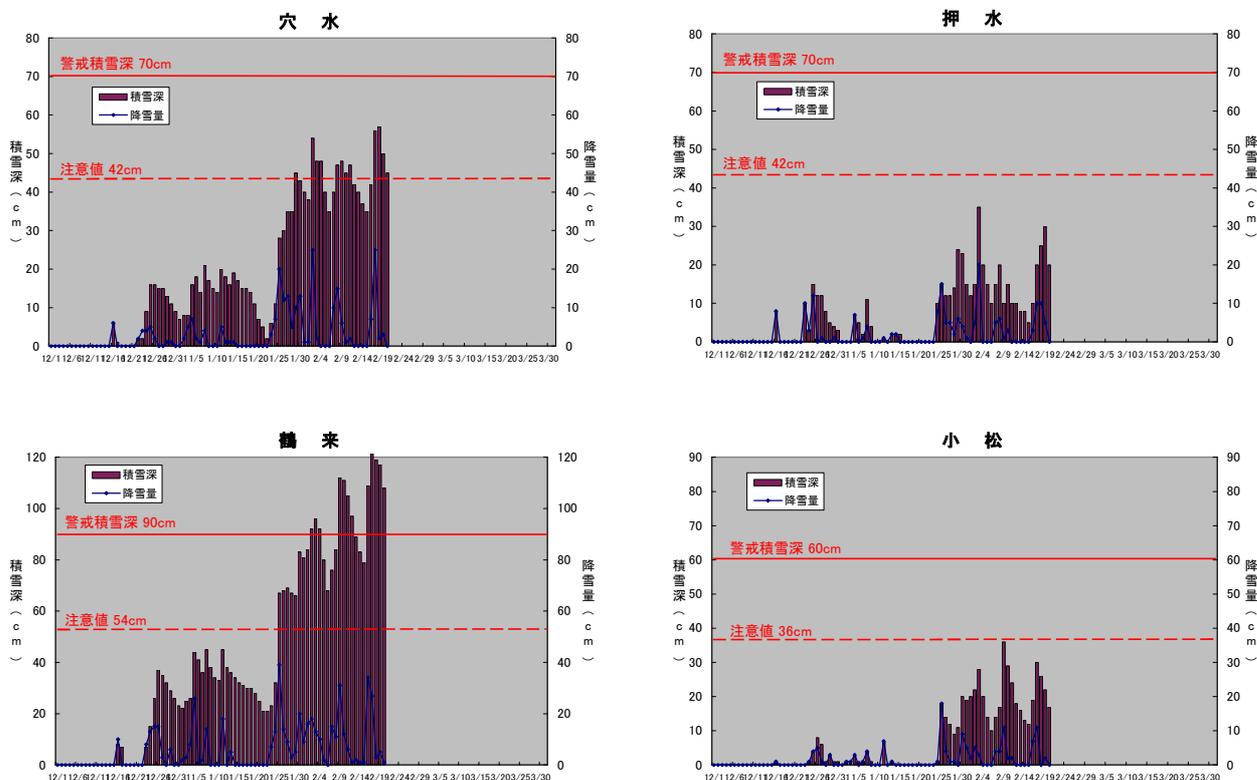
国土交通省北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 道路管理第一課長 小嶋 幸男

TEL：076-264-9917 (ダイヤル) FAX：076-233-9632

■ 管内観測地点の積雪深(平成24年2月21日午前8時観測)

観測地点	R470穴水	R160七尾	R159押水	R8津幡
積雪深	45cm	0cm	20cm	5cm
観測地点	R8金沢	R157松任	R157鶴来	R8小松
積雪深	0cm	15cm	108cm	17cm

【管内代表地点の降雪量と積雪深のグラフ】



■ 登坂不能車発生に関する道路情報の提供を開始しました！

北陸地方整備局では、従来の緊急道路情報メール配信サービスに加え、平成24年1月12日より「**登坂不能車発生**」に伴う道路情報の提供を開始しておりますのでご活用下さい。

緊急道路情報 (無料)

メール配信サービス

北陸地域の道路を利用される方に緊急時の道路情報をメールにて配信するサービスです。※通信に要する接続費用(プロバイダ費用、パケット代など)は利用者のご負担になります。

登録用メールアドレス → michi@hoclick.go.jp

登録方法 1 空メールを送信 2 確認メール・設定 3 登録完了

■ 用語・数値の説明

① 累計降雪量(管内加重平均)

管内雪量観測所の日降雪量に各工区延長を積算し、管内総管理延長で除した値。

(計算例)
$$\text{累計降雪量 (cm)} = \frac{\text{日降雪量} (\alpha \text{ 観測所}) \times \text{管理延長} (\alpha) + \text{日降雪量} (\beta \text{ 観測所}) \times \text{管理延長} (\beta) + \dots}{\text{管理延長} (\alpha + \beta + \dots)}$$

② 降雪量・積雪深の観測期間

平成23年11月1日から平成24年2月21日の各日午前8時の観測値